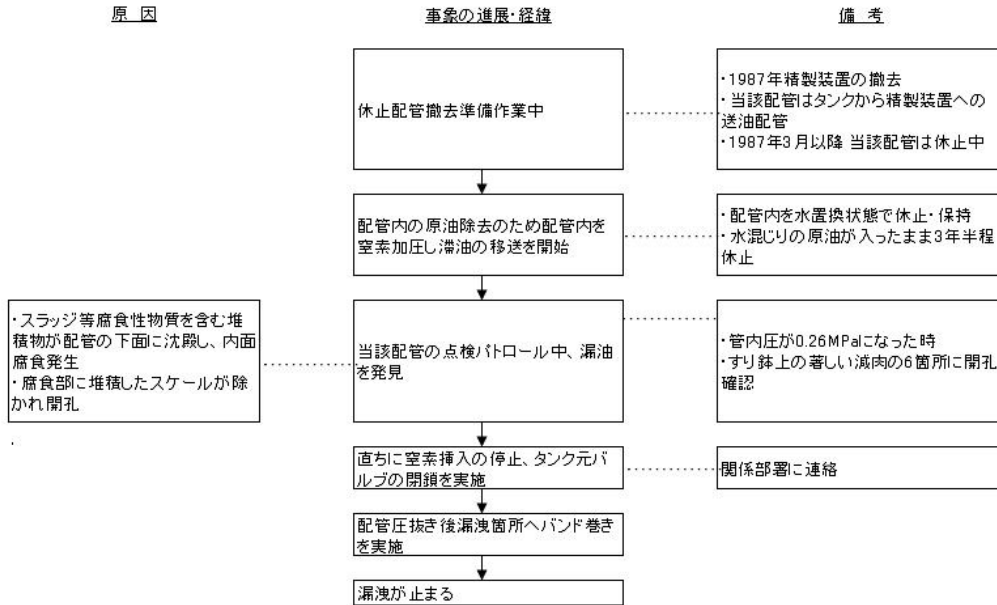




原油タンク貯蔵所の休止配管の内面・外面腐食による原油漏洩

事象進展図

00033	原油タンク貯蔵所の休止配管の内面・外面腐食による原油漏洩
発災年月日	1990年10月31日
装置	原油タンク貯蔵所
運転状況	休止配管撤去作業中(油抜き作業中)
特徴	休止配管が堆積物による内面腐食・開口で油漏洩



再発防止策
<ul style="list-style-type: none"> ・配管を長期休止する時は原則として内容物を除去し、窒素シールしておく ・内容物が除去できない休止配管は、点検方法および周期など管理基準を見直す
安全専門家コメント
不要配管は早急に撤去すべきである。長い間放置すると腐食など使っていた時と状況が変化しているので対処が難しくなる。

引き金事象発生の原因
<ul style="list-style-type: none"> ・休止配管のスラッジ等腐食性物質を含む堆積物による内面腐食 ・腐食部堆積スラッジが洗い流され内圧により開孔

事故の引き金事象
休止配管の内面腐食・開口による油漏洩

事故に関係した直接・間接要因
<ul style="list-style-type: none"> 《管理・運営要因》 ・設備維持・管理基準の不備・不十分 《人的要因》 ・能力・経験不足



原油タンク貯蔵所の休止配管の内面・外面腐食による原油漏洩

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

・川崎市消防局予防部保安課、屋外タンク貯蔵所付近配管からの危険物漏洩事故概要、川崎市コンビナート安全対策委員会資料

▶ 添付資料



[図 配管施設状況図](#) (56 KB)

▶ キーワード(> 同義語)

🔑 配管 > パイプ

🔑 払出系

▶ 関連情報